実習日誌②【第２段階介護実習】

　この日誌に対して、皆さんならどのようなコメントやアドバイスを実習生に行いますか？

　　※日誌の文中に「赤」を入れても構いません。

|  |
| --- |
| 本日の目標：Aと関わり情報を得る。　　　　　　Aさんの入浴介助を行い、安全に配慮した介助を学ぶ。 |
| 　今日も受け持たせて頂いているAさんと関わらせていただき情報を収集した。また、今回はAさんの入浴介助を職員に方と一緒に行い安全な介助について学んだ。　Aさんは甘いコーヒーは飲めるが苦いコーヒーは好まないという情報を会話から得ることができた。これまで３週間関わらせて頂き、情報を多く収集してきたと思っていたが、関わり続けることで情報は無限に引き出せるということを理解した。また、既に得ていた情報でも利用者の方の状態の変化に伴いその都度新たな情報を得ることができるということを理解した。　また、Ａさんの入浴介助において、着脱の際や移乗の際に声かけを行うことで自立できる部分は自立して頂くことができることを理解した。なるべく自分でできる事を行って頂くことで利用者の方自身の自信につながり自立支援にもつながるのではないかと考えた。しかし、Ａさんの入浴の介助の手順に集中するあまり、普段首に巻いているタオルを巻くのを忘れてしまったり、ズボンを靴下の中に入れ込むのがＡさんの習慣であったが、入れ忘れてしまった。今後利用者の方の身体状況だけでなく、生活習慣もしっかり理解した介助を行えるようになりたいと考えた。　安全面に配慮した介助については、リフト浴のチェアを動かす際は利用者の方の正面に立ち、チェアを後ろ向きに動かすと利用者の方が顔から倒れるといったことを防ぐことができることを学んだ。また、肛門を拭いた時に便が付着していた場合、浴槽に入る前にシャワーでしっかり便を洗い流すことで感染症等に気を付けることができると理解した。また、リフトを上下させる際は利用者の方の足をひねったり手が巻き込まれないように気をつけることで事故を防ぐことができるということを学んだ。 |
| 実習指導者からのコメント・アドバイス等 |